



宮城学院女子大学
2022発達科学研究所公開シンポジウム

「就学前教育の過去・現在・未来：赤ちゃん学から見た教育」

◆開催主旨

ソニー創業者井深大は幼児開発協会理事長も務め「幼稚園では遅すぎる」(サンマーク出版)という本を書き、人生は三歳までに作られること、特に母親の知能教育の重要性を指摘した。今回は、最新の赤ちゃん学の知見に基づく知能教育について議論を深めることを目指す。

◆2022年5月21日【土】プログラム

(1) 10:00-10:05 開会挨拶(発達科学研究所 所長 松本晴子教授)

(2) 10:05-10:15 三つ子の魂 百まで

話題提供: 國藤 進(北陸先端科学技術大学院大学名誉教授)

(3) 10:15-11:15 赤ちゃん学から見た教育(基調講演)

基調講演: 開 一夫(東京大学教授、元赤ちゃん学会理事)

(4) 11:15-11:45 未来志向の幼児教育

話題提供: 野元伸一郎((株)kiipl & nap)

(5) 11:45-12:25 ディスカッション(就学前教育の現状と課題)

指定討論: 西浦和樹(宮城学院女子大学教授)

(6) 12:25-12:30 閉会挨拶(伊藤哲章 宮城学院女子大学准教授)

◆宮城学院女子大学へのアクセスは、
本学ホームページにてご確認ください。

<https://www.mgu.ac.jp/accessmap/>

〒981-8557

仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1



科研費
KAKENHI

謝辞：本研究は、科研費21K03072の助成を受けたものです。